

# 一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2023年11月）議事録

日時：2023年11月9日（木）午前8時00分～10時00分

場所：ZoomによるWeb会議

議長：永富良一理事長

出席者：永富良一理事長，内藤久士副理事長，  
小熊祐子副理事長，中田由夫常務理事，  
赤間高雄，井上 茂，岡 浩一朗，甲斐裕子，  
勝川史憲，後藤勝正，下光輝一，須永美歌子，  
竹森 重，田畑 泉，田村好史，成田和穂，  
浜岡隆文，檜垣靖樹，前田清司，町田修一，  
宮地元彦各理事，家光素行，石井好二郎各監事，  
山津幸司第78回大会実行委員長

欠席者：内藤義彦，中里浩一，宮川俊平，  
宮下政司各理事，清田 寛，小林康孝各監事，  
松山郁夫第78回大会長

## 【審議事項】

### 1. 前回議事録の承認（永富理事長）

理事会終了時までに訂正等がなかった場合には，自動的に承認されることにした。

### 2. 定款改定について（井上総務委員長）

井上総務委員長より，今後の定款改定の議決を現実的に行いやすくするため，定款のうち，社員総会における議決は全正会員によって行われることを定めている箇所について，評議員をもって総会議決権のある社員とすることとし，全評議員による議決へと変更することが提案された。なお，前回の理事会で，定款改定により学生会員の会員種別を創設する方針が示されていたが，学生の学会参加の促進は大会参加費の優遇などによって行うこととし，会員種別に関する定款改定は見送りとすることが報告された。永富理事長より，今回の定款改定は，環境の変化に応じた定款の整備が行える体制を整えることが目的である旨が説明された。提案を受けて，今回の定款改定に伴い評議員の役割が変化することに関連して，現状当学会の活動に対して必ずしも積極的でない評議員も一定数いること，また，地域のバランスをはじめとして評議員選考の際の一層の配慮が求められるのではないかとの意見が各理事より出された。審議の結果，定款改定の方針について承認された。

### 3. 各種委員会の分掌と今期の取り組みについて（井上総務委員長）

各種委員会委員長より資料に基づき，各委員会の分掌と今期の主な取り組み，委員会構成員について報告され，承認された。委員会構成員の変更は各委員会で適宜行い，直近の理事会で報告することとした。

### 4. シニア会員候補者について（井上総務委員長）

井上総務委員長より資料に基づき，シニア会員の申請資格対象者が報告され，審議の結果，承認された。例年同様，事務局から候補者へ「シニア会員のご案内」を送付することとなった。関連して，名誉会員の推薦も毎年行うべきかどうかについて意見が出されたが，

現状は変更を見送ることとなった。

## 5. その他

### 1) 議事録について

永富理事長より，理事会で出された意見は，必ずしもその場で審議，承認されたものでなくても，今後の検討のための材料として議事録に残すことが提案された。

## 【報告事項】

### 1. 各種委員会報告

#### 1) 編集委員会（後藤編集委員長）

資料に基づき，「JPFMSM」誌，「体力科学」誌の投稿・掲載状況が報告された。

1. 「JPFMSM」誌，「体力科学」誌の投稿・掲載状況  
<投稿状況>（2023年8月1日～2023年10月25日）

「JPFMSM」誌：新規投稿14編

（内海外1編，特集号3編含む）

※前年同期間：新規投稿8編

10/25現在，審査中9編（特集号1編含む）

「体力科学」誌：新規投稿6編

※前年同期間：新規投稿7編

10/25現在，審査中2編

<掲載予定>

「JPFMSM」誌

○Vol. 12, No. 6（2023年11月25日発行）

Regular Article 1編，

Short Communication 2編

○Vol. 13, No. 1（2024年1月25日発行）

特集号（予定）

○Vol. 13, No. 2（2024年3月25日発行）

Regular Article 3編

○Vol. 13, No. 3（2024年5月25日発行）

Regular Article 1編

「体力科学」誌

○Vol. 72, No. 6（2023年12月1日発行）

原著3編

○Vol. 73, No. 1（2024年2月1日発行）

大会指定演題

○Vol. 73, No. 2（2024年4月1日発行）

原著1編

### 2. 日本体力医学会特別大会－2023東京シンポジウム－の報告（前田特別大会実行委員長）

前田実行委員長より資料に基づき，日本体力医学会特別大会－2023東京シンポジウム－について，総参加者数は490名であったこと，収支報告は公認会計士による監査終了後に行う予定であることが報告された。

### 3. 第78回（佐賀）大会の進捗状況

#### （山津第78回大会実行委員長）

山津実行委員長より資料に基づき，第78回大会の準備状況について報告された。町田学術委員長より，発表者が十分なコメントを得られないことから，オンラ

インのみでのポスター発表は行わないほうがよいとの意見が出された。また、早朝や夕方など発表以外の時間帯での企画を行いたい旨、懇親会を開催してほしい旨について要望が出された。

#### 4. その他

- 1) 日本医学会および日本スポーツ体育健康科学学術連合について

永富理事長より、日本医学会に関して、日本体力医学会からは評議員・医学用語委員会委員として永富理事長、連絡委員として成田理事、医学用語委員会代委員として小熊副理事長がそれぞれ担当につくことが報告された。また、日本スポーツ体育健康科学学術連合関連については宮地理事が担当することが報告された。